
點頭てんかんの基礎的成因：痙攣発症におけるミエリン形成障害の検討

課題番号 No. 63570457

平成元年度科学研究費補助金（一般研究C）研究成果報告書

平成 2 年 3 月

研究代表者 泉 達 郎

（東京女子医科大学医学部講師）

は し が き

研究組織

- 研究代表者：泉 達郎 (東京女子医科大学 医学部 講師)
研究分担者：永木 茂 (東京女子医科大学 医学部 助手)
研究分担者：中野 和俊 (東京女子医科大学 医学部 助手)
研究分担者：小泉 ひろみ (東京女子医科大学 医学部 研究生)

研究費

- 昭和63年度 900千円
平成 元年度 500千円

研究発表

- 1) 学会誌
 1. Izumi T, Koizumi H, Fukuyama Y. Cerebrospinal fluid gangliosides in patients with West syndrome. *Epilepsia* 1989; 30: 637.
 2. Izumi T, Koizumi H, Fukuyama Y. The low levels of CSF ganglio-series gangliosides in patients with West syndrome and its implication of brain maturation disturbance. (投稿中)
- 2) 口頭発表
 1. 泉達郎, 小泉ひろみ, 福山幸夫. West症候群における髄液ガングリオシドの検討. 第31回日本小児神経学会総会. 平成元年 7月 6-8日. 於: 札幌
 2. Izumi T, Koizumi H, Fukuyama Y. Cerebrospinal fluid gangliosides in patients with West syndrome. アメリカてんかん学会年次総会 1989年12月 3-6日. 於: ボストン
- 3) 出版物
 1. 泉達郎, 小泉ひろみ, 福山幸夫. West症候群における髄液ガングリオシド分布型とその成熟障害の検討. てんかん治療研究振興財団研究年報 1989; 1: 81-84.